



少数派ではあるが、ガイガーなどの歴史学者は「法曹」(P137)は宗教改革者ジャン・カルヴァンを風刺的に描いた肖像画であると主張している。ガイガーの主張は、トビアス・スティマーの皮肉な版画に見られるような、宗教的な人物を風刺的に描く伝統に基づいて、おそらくアルチンボルドが「法曹」でジャン・カルヴァンを風刺的に描いたと考えたのである。



「冬」

1573年

カンバスに油彩、76 x 63.6 cm

パリ ルーブル美術館